総合的な学習の時間（フラワータイム）全体計画

関係法令

教育目標

校訓

生徒の実態

目指す生徒像

地域の実態

「総合的な学習の時間」の目標

（1）地域を素材とした探究的な学習を通して，課題を見つけ，課題解決に向かって主体的・創造的・協同的に取り組む能力や態度を育てる。
（2）体験活動や人とのかかわりを通して，他から学ぶとともに，自己を見つめ，自己の生き方を考えようとする態度を育てる。

学年の実践課題

1年	2年	3年
【フラワーⅢ】「ふるさと探検隊」	【フラワーⅢ】「働く人々に学ぼう」	【フラワーⅢ】「生き方を考えよう」
【フラワーⅠ】ふるさとに関わる自己課題 スキル学習	〈人物コース〉〈もの・ことコース〉	
【フラワーⅡ】「生き生きと表現しよう ～運動会・花中祭に向けて～」	【フラワーⅡ】「生き生きと表現しよう ～運動会・花中祭に向けて～」	【フラワーⅡ】「生き生きと表現しよう ～運動会・花中祭に向けて～」
【フラワーⅢ】「働く人々に学ぼう」	【フラワーⅢ】「生き方を考えよう」	【フラワーⅢ】「未来に向かって」

教科を通しての指導の重点

○各教科において，課題解決的な学習の導入に努める。
○各教科において，主体的・創造的な学習の場の確保に努める。
○学習形態を工夫し，学び合おうとする態度を育成する。

国語	目的や場面に応じて書いたり話したりする能力の育成
社会	インターネット等を活用した調査技能の育成
数学	資料を目的に応じて収集し整理する能力と論理的思考力の育成
理科	予想を立てて実験に取り組みねらいに沿って結果をまとめようとする態度の育成
音楽	実技や鑑賞を通した表現力の育成
美術	見やすく分かりやすい資料を作成する技能の育成
保体	協力して実技に取り組む態度の育成
技家	コンピュータの技能の習得と情報活用能力の育成
英語	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ活動を通して，協力して学ぼうとする態度の育成

道徳教育を通しての指導の重点

○ふるさとについて，調べたり，触れたり，親しんだりすることを通して，郷土を愛し，発展に尽くそうとする態度を養う。

特別活動を通しての指導の重点

○ふるさと教育を推進し，郷土に関心をもつ態度を育成する。
○集団や社会の一員としての役割を自覚させ，連帯感を育成する。
○奉仕活動などに積極的に取り組み，思いやりのある態度を育成する。